

また、各教育事務所ごとに広報事務担当者を置き、教育事務所発行の広報紙（誌）の編集を行うとともに、本庁広報係との連絡に当たり、広報・広聴活動の円滑な運営を図った。

教育事務所広報委員

教育事務所	職名	氏名
県北	指導主事	車田喜宏
県中	〃	安田透
県南	〃	佐川文夫
会津	〃	畠腹順一
南会津	〃	佐藤啓二
相双	〃	坂本伸
いわき	〃	佐藤光雄

## 2 教育福島

### (1) 編集方針

県の教育行政施策及び実績、学校教育の資料及び活動状況等を広報し、教職員の現職教養を高め、学校教育の進展を図り、ひいては「生きがい教育」についての理解と関心を深める。

### (2) 内 容

#### ① 特 集

- 4・5月 重点施策を具体化する事業名と事業内容
- 6月 生徒理解の充実  
義務教育における生徒指導
- 7月 生徒指導の充実  
高等学校における生徒指導
- 8月 豊かな学校教育をめざして
- 9月 進路指導の充実  
進路指導への取り組み  
高校卒業者の進路状況  
養護教育諸学校の進路指導
- 10月 学習指導の充実  
高等学校の学習指導  
精神薄弱児の学習のために
- 11月 福利厚生 の 充実
- 12月 福島県の文化
- 1月 教育研究の推進  
重度・重複障害教育の推進
- 2・3月 昭和57年度学校教育指導の重点

#### ② 記 事

巻頭言、特集記事、教育随想、わたしの研究実践、教育センターから、まちからむらからこんにちは、図書館コーナー、知っておきたい教育法令、告知板、東西南北、ぼくの学校わたしの学校、羅針盤、ふるさと探訪

### (3) 規格・ページ数・部数

- ① 規 格 B5版
- ② ページ数 毎号48ページ

③ 部 数 毎号2,200部

### (4) 配布対象

教育庁各課・所・館、公立幼・小・中・高・特殊教育諸学校、市町村教育委員会、中央公民館、知事部局関係各課、県議会議員、文部省関係課・館、各都道府県教育委員会、報道機関等

## 3 教育委員会だより

### (1) 編集方針

教育行政の諸領域の中から、広報（速報）を要する事項や全教職員に周知させる必要のある問題を選定し、それらを中心に編集して教育委員会施策の普及徹底を図る。

### (2) 内 容

127号（4ページ）

扶養手当等諸手当の適正受給を人事院ベースアップ  
勧告概要

128号（6ページ）

昭和57年度教育庁の新陣容、教育庁組織機構、教育庁各課・各係配置図

### (3) 規格・部数

B5版 各号25,250部

### (4) 配布対象

小・中・高・特殊教育諸学校教職員、教育庁職員、市町村教育委員会事務局職員、公民館職員、知事部局関係各課、県議会議員、文部省、都道府県教育委員会、その他関係教育機関

## 4 教育年報

### (1) 編集方針

昭和56年度の県教育行政の成果を記録し、将来に残る公的記録として保存する。

逐年累積記録とすところから、過年度に引き続く体裁とし、大幅な変更はさけるが、新規事業の成果は積極的に記録し、その年度の特徴として位置づける。

### (2) 内 容

昭和56年度の県教育行政の実績

### (3) 規格・ページ数・部数

B5版 307ページ 1,300部

### (4) 配布対象

教育庁各課・所・館、小・中・高・特殊教育諸学校、市町村教育委員会、知事部局関係各課、県議会議員、文部省、都道府県教育委員会、その他関係教育機関等

## 5 福島県の教育

### (1) 編集方針及び内容

本県教育の現状と教育行政の要点を図表化して編集し、教育庁への来訪者や諸会合の出席者等に配布して、教育についての理解を深める。

### (2) 規格・ページ数・部数

A版 長6つ切り 16ページ 2,000部

### (3) 配布対象

県教育行政機関への来訪者、研究大会等諸会合への出